

平成 30 年度（2018 年度） ケアハウスネバーランド 事業報告書

1. 施設の概要

事業の種類 老人福祉法に基づくケアハウス事業

定員 24 名

施設の名称 ケアハウス ネバーランド

2. 職員配置の状況

平成 31 年 3 月 31 日現在

区分	施設長	事務員	生活相談員	介護職員	調理員	計
基準数	1		1	1	1	4
専任		1	1	2	3	7
兼務	1					1

3. 入居者処遇状況

① 入居者日課表

時 間	項 目
8 : 0 0	朝 食
9 : 1 5	ラジオ体操 (1 日の予定連絡)
1 0 : 0 0	レクリエーション・・・・・・・・火 健康体操 木 見聞クラブ 金 ショッピング、外出 土 楽々クラブ
1 2 : 0 0	昼 食
1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0	共同風呂 (日・月・水・金)
1 5 : 0 0	おやつ (木・土)
1 8 : 0 0	夕 食

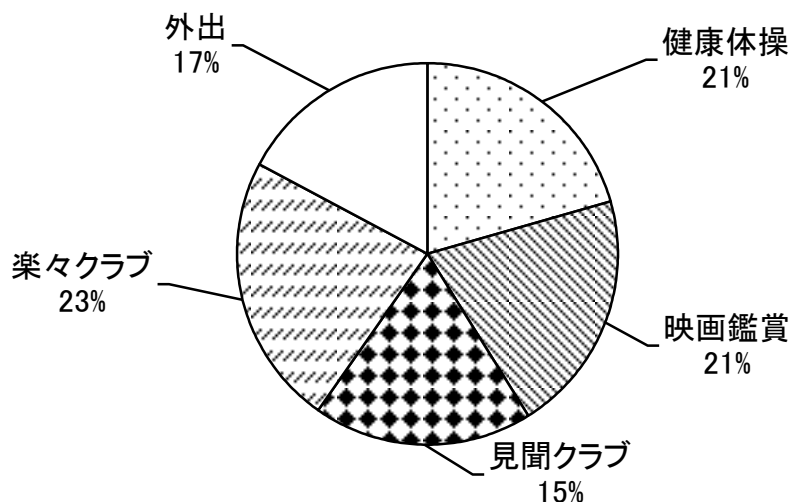
活動内容 (月 1 回)

- ・入居者会議 (第 1 水曜日)
- ・映画鑑賞会 (第 1 金曜日)
- ・外出行事 (毎月第 3 金曜日)
- ・訪問散髪月 (2 回)

② クラブ別参加状況

クラブ名	平均参加者	内 容
健 康 体 操	4.8 名	音楽や道具を利用した体操
映 画 鑑 賞	4.8 名	映画ビデオの鑑賞
見 聞 ク ラ ブ	4.3 名	ニュースや新聞の内容を読み話し合う
楽 々 ク ラ ブ	5.4 名	園芸・壁面飾り・折り紙などの創作活動
外 出	4 名	四季折々の花の観賞や外食を楽しむ

※ヘルパー利用者、受診・入院中のため参加出来なかった人を含む総人数
(年間平均 17 名)



③ 行事实施状況

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

月／日	行 事 項 目	実施内容 (場所)	参加者
4 月 8 日	お花見会	ネバーランドの桜のお花見会	9 名
5 月 17 日	アニマルセラピー	猫、犬とのふれあい	4 名
6 月 13 日	外食、買い物	夢庵、セリア買い物	4 名
7 月 20 日	外食、買い物	うまいもん横丁、フレッシュサトウ買い物	4 名
8 月 22 日	花火大会	ネバーランドにて花火大会	7 名
9 月 9 日	敬老会	特養合同敬老会	8 名
10 月 27 日	秋祭り	ネバーランド秋祭り	9 名
12 月 16 日	クリスマス会	バリーホールにてクリスマス会	8 名
1 月 13 日	とんど	瑞岡地区のとんどに参加	6 名
2 月 19 日	木育キャラバン	けん玉、積み木など木を使った遊び	5 名
3 月 24 日	ごぼう先生体操	椅子に座って体を動かす体操	5 名

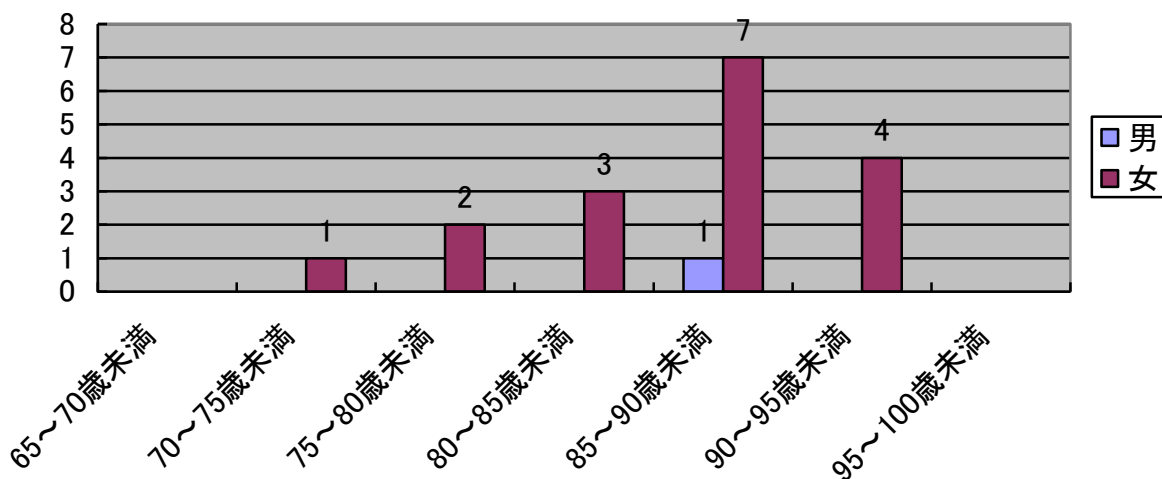
平均行事参加人数 6.2 名

入居者の状況

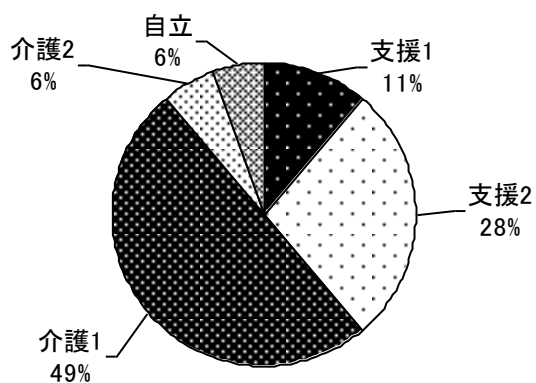
① 年齢別・性別状況(2019年3月31日現在)

	入所者数 (名)	平均年齢 (歳)	最高年齢 (歳)	最低年齢 (歳)
男	1	89	89	89
女	17	85.6	95	73
全体	18	85.8	95	73

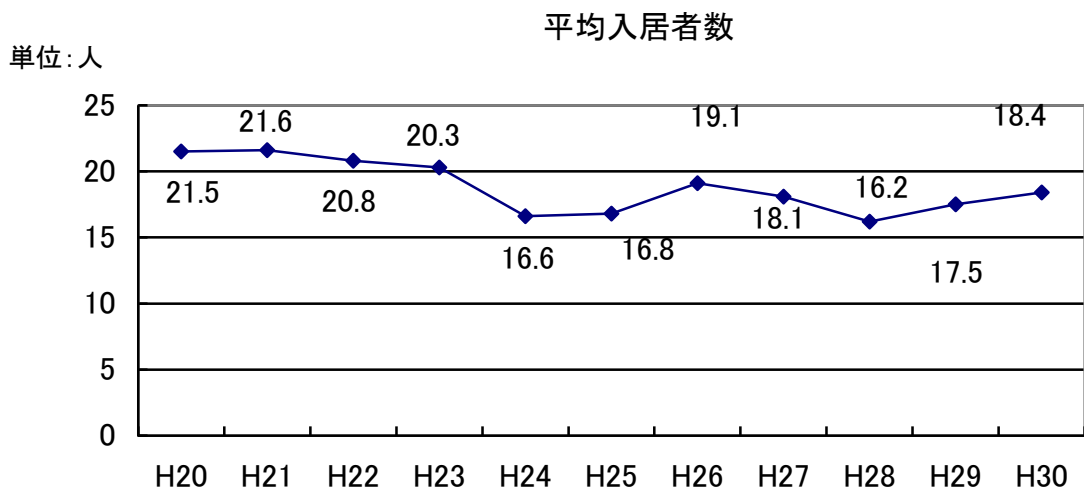
	男	女	全体
65～70歳未満			
70～75歳未満		1	1
75～80歳未満		2	2
80～85歳未満		3	3
85～90歳未満	1	7	8
90～95歳未満		4	4
95～100歳未満			
全体	1	17	18



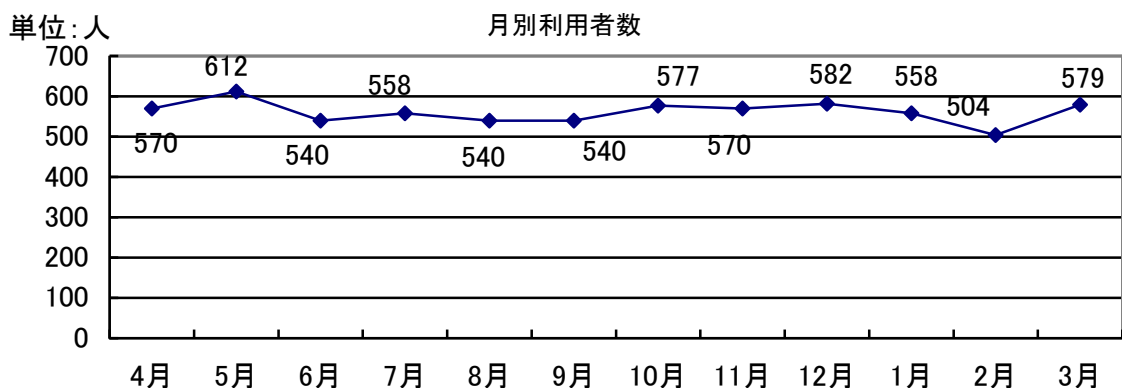
② 要介護認定状況



③年度別平均入居者数（過去 10 年推移）



④月別入居者数（平成 30(2018)年度）



5. 入居者処遇報告

- ・入居者に体調不良がある際には事前に、デイサービス、ヘルパーなど他事業所に、連絡し、情報の共有を図ることができた。
- ・入居者の希望のクラブ活動の要望を取り入れながら、脳トレや筋力維持運動を行うことができた。
- ・入居者からインフルエンザ感染者が出たが、他事業所への感染もなく、入居者数名の感染で済んだ。また、早期に受診や館内消毒など拡大防止対応したこともあり、蔓延を予防できた。
- ・災害時の危険性を説明し、避難訓練を実施することによって、入居者の災害に対する意識を高めることができた。

6. 目標達成率

目標	入居室数 19 室
結果	18 室
達成率	94%
30 年度実績	延べ利用者数 6730 名（平均 17.5 名/日）

平成 30 年度は 1 人部屋 2 部屋が空室となっていた。

平成 30 年度に 4 名入居されるが、同年度中に 4 名退居され、入居室数増加には至っていない。

高齢での入居者で、体調不良となる方が多く、入院から退居となる方が多かった。

※営業を実施した結果

地域包括や他居宅介護支援事業所から紹介があったものの、保証人不在や金銭面に問題があったり、常時介護が必要であるなど、ケアハウスでの生活が困難な事例であった為、契約には結びつかなかった。